

「幸福な生活を送るために必要なこと」

～「R5.11.27 山梨県子ども若者いけんぷらす」での意見～

自由・余裕

- ・やりたいイベントを予算がなくてできなかった
- ・子どもを育てる仕事の給料を上げてもらいたい
- ・やりたいことができるお金や時間、一緒にやる友達が必要
- ・時間は大事、場所も大事
- ・やりたいことを実現するためには学ばなければいけないが、そうした場がなかったり、場があってもお金がなくて学べないなどの人では、やりたいことを実現することは難しい
- ・やりたいことを制限されるのではなく、やりたいことをできる
- ・サッカーをやる、スポーツをやる、スイッチをやる
- ・温泉に入る
- ・誕生日に何かを買ってもらう
- ・好きなものを食べる
- ・先生が何もしていないのに怒る
- ・先生が自分で勝手にルールをつくってる
- ・話を聞いてくれる先生がいい
- ・大人の権力で子どものやりたいことがねじ伏せられてしまう

安心・安全

- ・笑顔でいること
- ・10年後も自分の育った地域があるかわからない
- ・未来に向かうと働く場所が減ってしまいそうで不安
- ・災害が起きたときに山に囲まれているので孤立しそうで不安
- ・暴走族の取り締まり
- ・今まで住んでいたから安心する
- ・世界平和

自己実現

- ・学びたいこと(雑談するスキル、ストレス発散方法、曲の作り方、声の出し方、コミュニケーション力、メンタルの持ち方、マインドセット)
- ・学びたいことを学校の授業でやってくれると良い
- ・習い事をする
- ・自分の好きなことを発信できる
- ・企業や市役所の人とのつながりがある
- ・やりたいことができるシステム、人とのつながり
- ・気軽につぶやける場所があると良いかもしれない
- ・署名を集めて出すのはハードルが高いと思うが、こうだったら良いのにぐらいのことを発信できるとよい
- ・いろいろなことを経験できる機会があると良い
- ・部活とか試合で勝ったとき
- ・努力が報われる
- ・大人が提案して子どもに伝わることは多いが、子どもから提案して偉い人につながることはあまりない
- ・こどもの声が届けられる場所

人間関係

- ・相談ができる
- ・悩みを話せる
- ・友達が手伝ってくれる
- ・喧嘩がない
- ・友達と何かできたとき
- ・友達と予定をきめる
- ・自分の気持ちをしっかり伝えることと、他の人がその気持ちを否定するのではなく受け入れてくれる
- ・信じ合う心があると他人と違うところを見せられる
- ・所属できる安心
- ・相手を思いやる気持ち
- ・クラスの人数が少ないので先生や友達に知ってもらいやすい
- ・対立していると幸せになれない
- ・自分と同じことを好きだったりすると好感をもつ
- ・信頼できる人がいる
- ・学校でみんなとワイワイしていると安心できる
- ・ばーばっちにいく
- ・肩車をしてもらう
- ・一緒に遊んでもらう
- ・ハグする
- ・ママと遊ぶ

生活環境

- ・犬と一緒に入れるお店が少ない
- ・子どもが安心して遊べる公園
- ・遊べる場所が少ない
- ・楽しめる施設が少ない
- ・映画館が少ない
- ・ライブ会場、イベント会場
- ・東京に行くときワクワクする
- ・山梨は車がないと生活できないけど駐車場が少ない
- ・公共交通機関も使いにくい
- ・目に障害があり免許が取れないため山梨での生活は厳しい
- ・自転車も段差が多くて乗りにくい
- ・バス停から家までが遠い

存在意義・承認

- ・自分の存在意義、役割がある
- ・人の役に立つ
- ・自分の存在が認められている
- ・多様な評価軸、所属すること、承認欲求
- ・自分の価値を見いだせること
- ・人に認められること
- ・人と比較しないところに幸福の価値を置く
- ・自分の好きなことを否定されない
- ・自分の気持ちを受け入れてもらえると思うし、もっと伝えたいと思う
- ・友達がほめてくれる